

○第204回 遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：令和2年10月26日（月） 14：00～17：08

議事概要：

（1）除草剤グリホサート誘発性雄性不稔並びに除草剤ジカンバ、グルホシネート、アリルオキシアルカノエート系及びグリホサート耐性トウモロコシ MON87429 系統

・ 審議の結果、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会へ報告することとなった。

* 除草剤グリホサート誘発性雄性不稔の形質を持ち、除草剤ジカンバ、グルホシネート、アリルオキシアルカノエート系及びグリホサートに対する耐性をもつトウモロコシです。

（2）Ra α 3114 株を利用して生産されたプロテアーゼ

・ 継続審議となった。

* ペプチドやタンパク質のペプチド結合を分解する酵素です。